

## 予算特別委員会

「こんな質疑がありました」

2月22日に予算特別委員会を設置し、倉上由朗委員長、五間くみ子副委員長を選出しました。

### 自主財源について

**Q** 自主財源比率50%と低い。今後の見通しは。

**A** 前年比で若干改善したのは、地方交付税の減額が見込まれていることにより、基金の取り崩しが増えていることが大きな要因で、決して楽観はできない。今後も、自主財源の確保に向けて取り組んでいく。

### シティセールス推進事業

**Q** 戦略プランの策定のめりは。

**A** 郷土愛の醸成や定住の促進、交流人

口の増加から移住を促すねらいがある。

### 空き家対策事業

**Q** 市内空き家の状況は。

**A** 今年1月現在、空き家総数は1347軒で、その内、危険空き家が81軒、やや危険空き家が174軒である。また、入居や解体で改善した件数は146軒であった。

### 防災機能強化事業

**Q** 自主防災組織設立に至っていない自治会の課題は。

**A** 現在202自治会のうち136団体

が自主防災組織を立ち上げている。未結成の主な理由として、災害が少ないことで危険意識が高まらないことや、自治会役員の責任を問われることが危惧されていることや、合意形成が進まないといったこと等挙げられる。



防災訓練の様子

### 子ども医療費

**Q** 対象年齢は。

**A** 15歳までを18歳までに拡大した。

**Q** 支給の条件は。

**A** 保護者の扶養であること。

**Q** 対象者は何人か。

**A** 18歳以下は約2万4000人、16歳は約4200人である。

**Q** 経費の増加は。

**A** 年間で4500万円である。

### 川本公民館建設事業

**Q** 300万円の予算の使途は何か。

**A** ハザードマップの変更に伴い水害と地震及び立地条件等を踏まえて専門的調査を行う予定である。

**Q** 調査の期間は。

**A** 検討中であるが合併特例債の起債期限があるのでスピーディーに進めていきたい。

### ふかやブランド推進事業

**Q** 交流人口の増を目標にしているのか。

**A** 現在は事業開始に向けて検討しているが、今の段階では交流人口増の数値目標は定めていない。しかしながら、現在集計をしている市内施設の利用者数にも大きな影響を及ぼす可能性が高いと考え、これらを基準として交流人口増の数値目標は必要であると考えている。

### 道路照明灯設置管理事業

**Q** 道路照明灯LED化リース事業で対応することだが、今までどう変わったのか。

**A** 道路照明灯の中にはLED化リースをしているものがあるが、大きな効果として電気料金の縮減がある。また、LEDは寿命が長いことから維持管理費の縮減にもつながっている。

## 承認 一般会計補正予算(専決処分)

ふるさと納税寄附金増加による経費とネギ食害に対する防虫駆除経費の増額等緊急対応したため、その予算について後日議会に報告し、承認を求めます。

**Q** ふるさと納税運営事業について、寄附額の種別、人数、金額を知りたい。

**A** 2月末現在の件数は1万45件、寄附額は約2億7895万円。10万円未満の寄附が9501件で全体件数の95%を占め、50万円以上は150件で、寄附額全体の36%を占めている。種別は17階層あり、一番多く出ているのが1万円の階層で7627件である。

**Q** 農業施設推進事業の971万9千円は、ネギを食害するクロバネキノコバエ科の一種の防除ということ、ネギ残渣の処理と

石灰窒素の購入費だが春二エンジンの防除はしなくて大丈夫か。

**A** 現在被害が出ているネギに対して、緊急の対策として今回補正をした。深谷の二エンジン生産農家に被害が出るようであればその対応について今後検討していきたい。

**Q** 石灰窒素購入の助成の申し込みは、どのくらいあったか。

**A** 2月16日現在、31名から444袋の補助申請があったと農協から報告を受けている。

**Q** 県から約6億8千万円で購入した土地・建物を貸付けている。深谷市にどれ程のメリットがあるのか。

**A** 地域の経済効果や学校の運営状況は。

**A** 看護学科と今後開学と合わせて約9億円の直接的効果が見込まれ、間接的効果が12億円と考えられる。経済波及効果が高く、市としては非常にプラスになっている。経営状況については大学と協議していきたい。

## 変更 市有財産の無償貸付け期間について

市では学校法人青淵学園に対し、土地及び建物の無償貸付けを行っています。今回この貸付期間を、平成60年3月31日までに変更することになりました。

**Q** 有償と無償の部分がある理由は。

**A** 旧教育センターは有償を原則と考えていたが、改修に9億円程かかる見込みから、建物を無償貸付けとし、改修は大学にお願いした。



旧教育センター

## 28年度補正予算をチェック

約20億円の減額補正です。※表を参照

### 産業拠点推進事業

**Q** 約16億円の減額補正の理由は。

**A** 進捗の遅れにより年度内の執行が困難なため。

### 道路照明電気料

**Q** 道路照明灯電気料1300万円減額の理由は。

**A** 電気料金の値下げとLED化により、消費電力が約10%軽減されたためである。

### ※平成28年度一般会計補正予算(第6号)概要

主な増額補正	
事業内容	補正額
花園小のトイレ改修	9,035万円
花園中大規模改修	2億6,573万円
岡部中・花園中給食場建設	1億7,504万円
財政調整基金積立金	4億7,286万円
主な減額補正	
事業内容	補正額
花園IC拠点整備プロジェクト	15億9,975万円
防災行政無線更新事業	2億2,400万円
ごみ収集委託事業	2億650万円
消防通信指令事業	1億7,264万円
道路照明電気料	1,300万円

### 3月定例会 議案に対する各議員の賛否(一部掲載)

議案	議員名														審議結果										
	深谷同志会				深政クラブ		深和会		公明党		共産党		彩新			深成会									
平成28年度 一般会計補正予算(第6号)	角田義徳	茂木一郎	富田勝一	清水健一	武井伸一	柴崎重雄	馬場茂	加藤利江	吉田幸太郎	倉上由朗	高田博之	新井清	仲田稔	五間くみ子	三田部恒明	中矢寿子	清水修	佐久間奈々	鈴木三男	村川徳浩	田島信吉	為谷剛	石川克正	松本政義	可決
平成29年度 一般会計予算	角田義徳	茂木一郎	富田勝一	清水健一	武井伸一	柴崎重雄	馬場茂	加藤利江	吉田幸太郎	倉上由朗	高田博之	新井清	仲田稔	五間くみ子	三田部恒明	中矢寿子	清水修	佐久間奈々	鈴木三男	村川徳浩	田島信吉	為谷剛	石川克正	松本政義	可決
「農業者戸別所得補償制度」の復活を求める請願	角田義徳	茂木一郎	富田勝一	清水健一	武井伸一	柴崎重雄	馬場茂	加藤利江	吉田幸太郎	倉上由朗	高田博之	新井清	仲田稔	五間くみ子	三田部恒明	中矢寿子	清水修	佐久間奈々	鈴木三男	村川徳浩	田島信吉	為谷剛	石川克正	松本政義	不採択

※会派名は、共産党は日本共産党、彩新は彩新連合です。 ※議長は可否同数のみ採決に参加します。 ※○は賛成、×は反対、欠は欠席です。